

前橋監督署からのお知らせ



第2号

2011.5.13 発行

前橋労働基準監督署 前橋市大手町 1-1-3 Tel 027-232-3600 Fax 027-232-3530

震災・計画停電をめぐる相談・災害事例

放射能を恐れて、従業員が出勤を拒んでいるがどうしたらよいか？（ゴルフ場）

計画停電のために休業するが、賃金の扱いはどうなるか？

① 労使からの相談事例



会社で一人千円の義援金を集めることになったが、断ったら解雇された。

計画停電中の駐車場の段差で転び、足首を怪我した。（同様の災害が数件発生）

② 災害事例

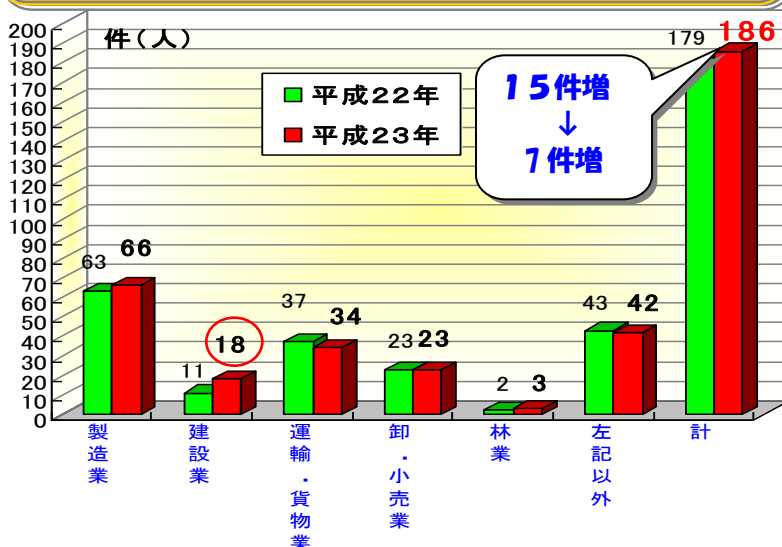
計画停電中の交差点で衝突し、胸部を打撲した。（同様の災害が数件発生）

激しく揺れたので、机にしがみついたところ、肋骨を骨折してしまった。

開けていたドアが揺れた衝撃で締め、指を挟んだ。

地震の後片付け中に、ガラスで指を切った。

平成23年（4月末現在）分 前橋署管内 労働災害発生状況（累計）



●増加傾向が続いていたが、4月に入り、やや鈍化。平成22年同期(179件)に比べ7件(人)増の186件に。

●死亡災害は、4月末時点では2件で±0件であったが、5月1日に1件発生し、計3件(プラス1件)に。

●建設業、製造業等で増加。

●死亡災害3件の内訳は、製造業、畜産業、林業各1件(裏面参照)

※注…休業4日以上の災害(通勤災害分を除く)で、平成23年4月30日までに当署に提出された労働者死傷病報告を集計(累計)。

速報

渋川市で4月と5月に死亡災害が発生！

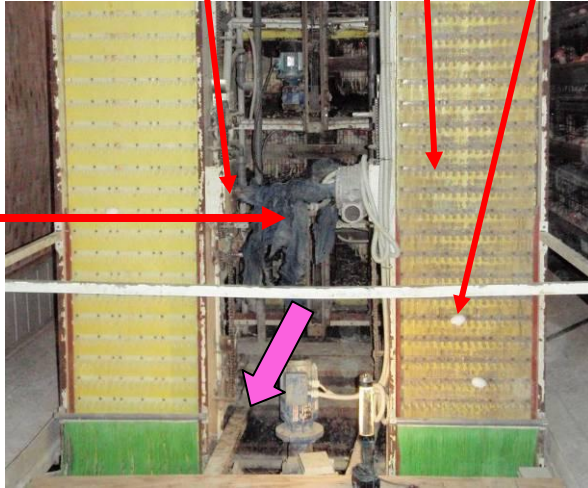
4月5日、作業員（40歳）の着ていた衣服（上着）が動力伝導シャフト（回転軸）に巻き込まれて死亡

回転物の本当の怖さは、巻き込まれ
ゆっくりも 高速も 危険！

死亡災害1

被災者の上着を巻き込んだ回転軸（衣服が絡まっている）

卵を集めるコンベアー 卵



被災者の上着の一部

← は被災者の進行方向

本年4月5日、渋川市北橋町の養鶏場で、糞の清掃作業を行っていた40歳の作業員が、作業を終えて戻るため、床から1.1mの位置にある回転軸（直径2.5cm）の下を潜ろうとした際に背中から上着が巻き込まれ、死亡する災害が発生しました。

回転軸は**毎分5回転**と非常にゆっくり回転していましたが、上着の一部が巻き込まれ、首が圧迫され窒息したのと思われます。

ゆっくりでも高速でも、巻き込まれたが最後、重篤な事故に繋がりますので、作業時の回転停止、覆いの設置等の巻き込み災害防止対策が必要です。

5月1日、クレーンのフックから下げたベルトに片足を乗せ、木の伐採作業をしていた作業員（58歳）が約11メートル下に墜落して死亡

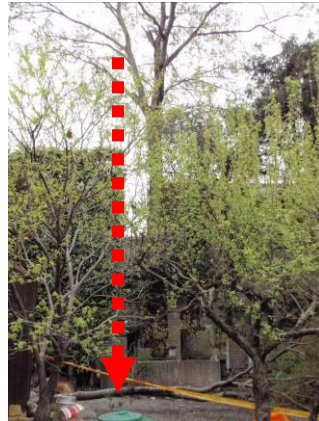
クレーンも安全帯も正しく使いましょう！

死亡災害2

↓ クレーンの主巻フック ↓ 伐採しようとしていたケヤキと墜落位置



現（全長2メートル）を再



●本年5月1日、渋川市赤城町の民家でケヤキ（直径78cm）の伐採作業をしていた58歳のベテラン作業員が、クレーンのフックから吊り下げたベルト（ナイロンリング：荷を吊るためのもので、幅5cm）に片足を乗せ、安全帯のロープをクレーン（主巻フック）に回し掛けした後、高さ約11mまで吊り上げられた状態で、枝にワイヤーを掛けようとした際に墜落し、全身打撲で死亡する災害が発生しました。

●詳細については現在調査中ですが、クレーンの使用方法（用途外）と、安全帯の使用 방법에問題があったものと考えられます。

安全帯をしていたのに何故墜落したのか

安全帯のロープをクレーンの主巻フックに回し掛けした後、ロープ先端のフックを、本来掛けてはいけない「ベルト通し（プラスチック製）」に掛けて使用していたため、両手を離して安全帯に体を預けた際に、体重を支えきれずに破断し、墜落したものの。



安全帯のロープ

↑ 使用していた安全帯を再現（昭和53年製造）



ロープ先端の「フック」

墜落時に破断した「ベルト通し」

点線の部分が破断し、欠けた